

経済産業省における介護・リハビリ・自立に対する取組

◆福祉用具実用化開発推進事業(1.0億円)

高齢者や障害者の自立促進、介護者の負担軽減を図るための福祉用具の実用化研究開発を行う民間団体等を補助。



車椅子乗車用
電動三輪車



簡便に機能調整が
できる短下肢装具



介護労働支援
筋力補助スーツ



ワンタッチ操作
車イス型移乗器



手足が不自由でも首だけで
操作可能な電動車いす



荒れ地走行可能な
電動車いす

◆福祉機器情報収集・分析・提供事業(0.1億円)

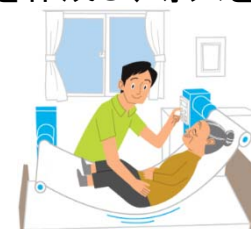
福祉機器に対するニーズや産業技術情報等に係る情報を収集・分析し、福祉機器事業者に対し適切に提供するとともに、展示会への出展等を通じて、福祉機器の研究開発及び普及を促進。

◆ロボット介護機器開発・導入促進事業(23.9億円)

ロボット技術の介護利用における重点分野を公表。重点分野を対象に開発を補助し、並行して安全・性能・倫理に関する基準を作成し、導入を加速。



(1) 移乗支援(装着型)



(1) 移乗支援(抱え上げ)



(2) 移動支援



(3) 排泄支援



(4) 認知症見守り

◆生活支援ロボット実用化プロジェクト(9.4億円)

生活支援ロボットの対人安全基準、試験方法及び認証手法を確立。安全基準の国際標準化提案、試験・認証機関の整備。



生活支援ロボット
安全検証センター
(第三者認証・試験機関)



装着型ロボット



歩幅の増加



移動作業型
ロボット



登場型
ロボット